

湯梨浜中学校だより



湯梨浜町立湯梨浜中学校 校長 武田基資（令和4年2月22日）

三智創造

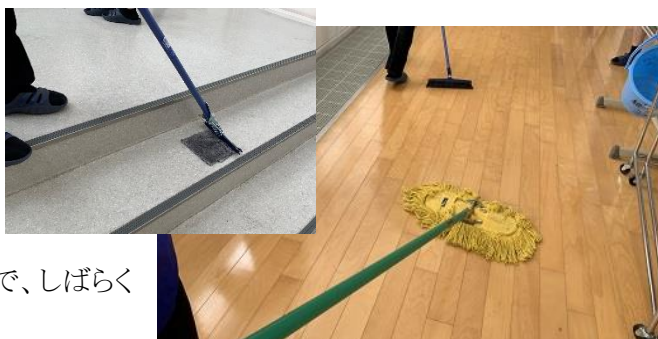
全校再開

新型コロナ感染による先週の臨時休校の後、1クラスだけ自宅学習となっていました。本日から登校を再開し、これで全校が授業再開となりました。朝、ちらつく雪の中でしたが、更生保護女性会のみなさんと挨拶運動をしながら、やっぱり全校揃って教育活動ができるのは嬉しいものだと思います。一方で、家族の感染もあり、まだ自宅でコロナと闘っている生徒もありますので、応援する気持ちをもち続けたいと思います。

コロナ対策でモップがけ

昨日の県の発表では中部地区の新型コロナウイルス陽性判明者16人のうち、無症状で検査を受けて陽性が判明した人が5人いたことが分かります。自分が感染していることに気づかず、知らずにウイルスの運び手になっているということもあるかもしれません。昨日の町長放送にもあるように町内でもなかなか感染が終息しません。もし自覚なく感染していても周りに広げないで済むような対策をとっておくことも大切かもしれません。こんな新型コロナとの闘いがいつまで続くのかと思うと気持ちが沈みがちになりますが、少なくとも第6波がおさまるまで、もうしばらく厳重な警戒が必要です。

そんな中、本校では、県教委、町教委の方針を受け、美化の時間の床の雑巾がけをモップ中心に変更しています。ホコりは起毛タイプで、汚れ落としは雑巾を挟むタイプのモップでと、使い分けながら行っています。生徒に聞くと、使い方は簡単ようですが、給食の汁が落ちたところなど汚れのひどいところは手作業の時の方がきれいにできていたようです。床に顔を近づけないことが感染拡大防止に効果があるそうですので、しばらくはこの方法が続けてみます。



3年生進路実現に向けて大詰め 全校で応援を

本校では昨日までに、県立高校一般入試の願書等の書類提出作業を完了しました。今朝の新聞には各校の競争率も掲載されています。この後、志願変更期間を経て受験者が確定します。三年生の中にはすでに私立高校、国立高専、県立高校の推薦入試を終え、合格内定を得ている人もいますが、多くの生徒が、二週間後の県立一般入試に向かいます。この後の私立高校等の入試に向かう生徒もいます。どうか体調に気をつけて、学力検査・面接とも、この三年間で身につけた力を高校の先生にしっかり示してほしいと思います。また、三年生が実力を十分に発揮できるよう、感染防止はもちろん、全校で授業をはじめ日々の活動に真剣に取り組み、落ち着いた雰囲気の中で受験の日を迎えられるよう応援していきたいと思います。